

しゃくやくかんそうとう

芍薬甘草湯エキス〔細粒〕34

本方は漢方の鎮痛薬で、急激に起こる筋肉のけいれんを伴う諸種の疼痛によく奏効します。



●使用上の注意●



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなります)

1. 次の人は服用しないでください。

- (1) 生後3ヵ月未満の乳児
- (2) 次の診断を受けた人 心臓病

2. 症状があるときのみ服用にとどめ、連用しないでください。



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

- (1) 医師の治療を受けている人
- (2) 妊婦又は妊娠していると思われる人
- (3) 高齢者
- (4) 次の症状のある人 むくみ
- (5) 次の診断を受けた人 高血圧、腎臓病

2. 服用後、まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は副作用の可能性があるので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
うっ血性心不全、心室頻拍	全身のだるさ、動悸、息切れ、胸部の不快感、胸が痛む、めまい、失神等があらわれる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 5～6回服用しても症状がよくなる場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談してください。

●効能・効果●

体力に関わらず使用でき、筋肉の急激なけいれんを伴う痛みのあるものの次の諸症：

こむらがり、筋肉のけいれん、腹痛、腰痛

●用法・用量●

次の量を食前又は食間に水又は温湯で服用してください。

(食間とは食後2～3時間を指します。)

年 齢	1 回 量		1日服用回数
	分包剤	大入り剤	
大人(15才以上)	1 包	2.0 g	3 回
15才未満7才以上	2/3包	1.3 g	
7才未満4才以上	1/2包	1.0 g	
4才未満2才以上	1/3包	0.7 g	
2才未満	1/4包	0.5 g以下	

〔用法・用量に関連する注意〕

- (1)用法・用量を厳守してください。
- (2)小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。
- (3)1才未満の乳児には、医師の診療を受けさせることを優先し、やむを得ない場合にのみ服用させてください。

●成分・分量●

本品3包(6.0g)又は6.0gは

〔シャクヤク ……………2.0g カンゾウ ……………2.0g〕

上記より製した芍薬甘草湯エキス(「漢方診療医典」、1/2量)1.8g(乾燥物換算で約0.9gに相当)を含有する細粒剤です。添加物としてメタケイ酸アルミン酸Mg、ヒプロメロース、乳糖、トウモロコシデンプン、香料を含有します。

●保管及び取扱い上の注意●

- (1)直射日光の当たらない、湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。(誤用の原因になったり、品質が変わることがあります。)
- (4)本剤は天然物を成分としていますので、製品により若干色調が異なることがあります。効果には変わりありません。
- (5)分包剤で1包を分割した残りを使用する場合には、袋の口を折り返して保管し、2日以内に使用してください。
- (6)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。

●お問い合わせ先●

松浦薬業株式会社 お客様相談窓口

TEL (052)883-5172 受付時間 10:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

製造販売元

 **松浦薬業株式会社**
名古屋市昭和区円上町24-21